

MENU

メルマガ・アーカイブ

医業経営セミナー紹介

会計事務所紹介

リース会社紹介

保険相談 Q & A

保険のご質問・ご相談は
こちら

資産運用のご質問・ご相談は
こちら

アドバイスを受けながら手数料
なしのファンドが選べる楽
天証券の口座開設はこちら

会計事務所のご質問・ご
相談はこちら



メールマガジンアーカイブ

2007/12/6 井上さん、ついに投資家になる！！

[メルマガアーカイブTOPに戻る](#)

リスクマネジメントラボラトリーのHPへ



すぐにできる！Vol.14 忙しいドクターのための資産運用

～ 井上さん、ついに投資家になる！！～

こんにちは、アセットマネジメント・ラボラトリー 代表の中澤です。

このシリーズでは積立投資についてRML社のスタッフの例を対談形式でお伝えしたいと思います。

35歳女性・RML社IT戦略室の井上が、将来の為に資産運用をどうすればよいか？（まったくの素人）相談を始めました。。。

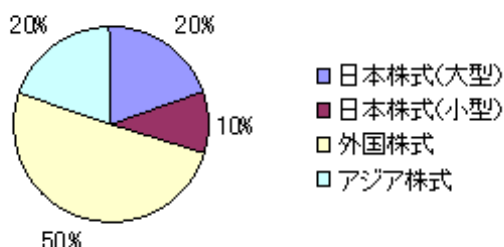


前回のコラム「投資って結構簡単！？」バックナンバーヘリンク

3. 私に適したプランは・・・

- 後日 -

中澤 今回の投資の目的ですが、毎月10万円づつの積立で老後に備えるということですよ。また、価格の変動に対しても我慢できるということでした。このようなことを考慮して以下のようなポートフォリオをご提案します。



今回は**投資期間も長い(20～30年)**こと、値動きに対しても**余り神経質にはならない**点、そして積立でもあるので**株式100%**がいいと思います。

井上 私も全部株式でよいと思いますが、実際にはどこの会社の株式を買うんですか？ 外国の会社なんて知らないし、どこに投資をするか調べるのは大変ですよ。調べる時間もないし。

中澤 実際には個別の株式を買うわけではありません。投資信託という商品を使います。

井上さんがおっしゃるように個人の投資家が長期間にわたり継続して世界中の市況を





チェックしたり、企業を調べたりすることは困難です。仮に一人で専門家を雇うとなると莫大な費用がかかります。投資信託はみんなでお金を集めて、みんなで専門家を雇って分散投資をしてもらおう、という商品です。投資信託を利用することで少額であっても世界中の会社に分散投資が出来ますし、自分が休暇をとっていても、仕事をしているときも専門家が見てくれています。

井上 だから最近、投資信託の話題が多いんですね。株式投資をするときによく『ゼロ』になってもいい資金で投資をしる、ということを知っていますが投資信託でも同じですか？『ゼロ』になってしまうのはどんな場合ですか？

中澤 では、実際の商品を見てみましょう。

今回利用する日本株を投資対象とするファンドです。これらの企業は実際にこのファンドを通じて保有している株式です。

では、仮にこのファンドを保有していて『ゼロ』になる場合はどんな場合か考えてみてください。

井上 ここに載っているような会社が全部つぶれてしまったら『ゼロ』ですね。

中澤 そのとおり。現実問題としてはほとんどないですね。これが分散投資の最大のメリットです。『ゼロ』になる心配はないですが景気の良し悪しなどによって株価は上下します。また、時代によって経済を牽引する企業は変わってきます。投資信託を利用することでほぼ自動的に新しい会社が組入れられていきます。

成果が出るまで待てるかどうか投資の成否を握る鍵になります。投資商品の良し悪しの判断も大切ですが、このように幅広く分散をされている商品の場合には**投資期間が大切**になりますよね。

井上 20年後に今ある大手の会社が存続しているかどうかかわからないし、その逆に今小さな会社でもすごく良い会社になっているかもしれませんね。それに、老後を託すお金を一つの会社に託すのはちょっと不安ですね。

4. 自分のお金を、「世の中の投資にまわす」ということ

井上 このように複数のファンドを組み合わせることで、日本の超大手企業からこれから大きくなるであろう企業、世界中の先進国とこれから伸びそうな国の企業すべてに投資できるわけですね。そして私は何もせずに、これらの**企業が成長するのをじっと待っていれば**いいわけですね。

投資って為替や株価について詳しく知ってないと損するんじゃないかと思ってました。

中澤 そう思われている方は結構多いですね。投資において実際に働くのは井上さんではなくてここに出ているような企業です。つまり資金を提供することで人に働いてもらうわけです。



井上 私が勉強しなければいけないことは、投資のことでなくて**自分の仕事のこと**だったんですね。

中澤 では、最後に今後の対応について確認しておきましょう。

証券会社から3ヶ月ごとに残高のレポートが送られてきますので内容を確認してください。書類の見方や内容についてわからない点があれば遠慮なく電話してください。

今回の投資では頻繁に売買をすることはありませんが年に1回は内容確認をしましょう。チェックするのは2点です。



一つは**投資の内容**です。まず今回利用をしているファンドを継続して利用するかどう、また、国内外の比率の確認などをします。市場は常に動いているので大きく比率が変わっていることもあります。そんな場合はリバランスを検討します。

二つめは、**井上さん自身の状況の確認**です。今回は老後資金の確保のための積立ですが目的が変わることもありえますよね。また、当面は使わない予定でスタート



しても場合によっては一部使いたいが出てくるかもしれません。その場合は当然資産の配分も変更する必要があります。このようなことを継続的に確認することがとても大切になります。

井上 なるほど。一つだけ気になることがあるんですが。

仮に20年後、実際に使う時期が近づいてきた時に『大恐慌』とか『テロ』とか『アメリカ大暴落』とかがおこったら怖いですね。

中澤 せっかく殖えたものが使う時期を前にして暴落してしまったらがっかりですよ。若いうち、引き出すのがまだ先のうちは値動きが大きくても将来大きく殖えるようなタイプの組合せがいいですよ。一方、使う時期が近づいてきたら安定的な組合せに変更する必要があります。先ほども言いましたが大きな方針変更があるときも同様ですのでご連絡ください。



井上 中澤さんのところは大手の銀行や証券会社と違って転職とかがないので、このような将来の見直しについても安心ですね。私の老後資金、よろしくお願いします！！

投資についての疑問、質問等はまずはお気軽にメールにてご相談ください。メールにて対応させていただきます。

 積立投資について、相談したい

是非、コンシェルジュにご相談ください！

▲ PAGE TOP